

公募審査（採択）結果の公表

経済産業省産業技術環境局環境政策課GX投資促進室
資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部新エネルギー課
資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部水素・アンモニア課

事業名：令和6年度GXサプライチェーン構築支援事業

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格
株式会社博報堂	8010401024011	421,200,000,000

（提案事業者名）

①株式会社博報堂

（審査委員属性）

研究機関職員

大学教授

コンサルタント

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
株式会社博報堂	116	101	99	316

提案事業者名	提案書の記載内容	継続的に事業管理が図られるよう客観的 情報に基づき資金計画及び修正計画が作成されているか。	実施方法等について成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	事業の関連分野に関する知見を有しているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	コストパフォーマンスが優れているか。また、適正な積算が行われているか。	事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理部分について、委託・外注を行っているか。	業務管理費に対する委託・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。超えている場合は、相当な理由があるか。	賃上げ、ワーク・ライフ・バランスの取組をしているか。	合計
株式会社博報堂	通	40	70	42	37	52	37	26	12	316

（評価コメント）

提案事業者名	コメント
株式会社博報堂	・事務局体制としては問題ないが、バランスのよい専門知識を有し業界・分野の状況に精通しているかについては懸念があるため、バランスのよい有識者委員を選定するとともに、業務を通してキャッチアップいただきたい。事務局がただ事務局だけにしか興味を有さないと価値ある情報や機会を無駄に捨てることに等しいので、この機会を国力アップと新たな価値創造に最大限につなげるためには、業務を通して事務局が当該分野に精通することも大変重要である。これから新しいサプライチェーン・ビジネス・価値を作っていくという意味で補助事業者がハブになり、それぞれの事業をつないで新たなバリューを発揮することを真剣に考えていただく必要がある。単なる補助事業の実施者ではなく、GXの中心たる担い手になるということを認識していただきたい。 ・応募数を増やすための工夫（ユーザーフレンドリーなWEB設計、申請事業者の理解促進に向けたツールやコールセンターの詳細な設計）が充実しており、補助金執行体制も整っている。他方で、執行のみならずその後のフォローアップも非常に重要。2050年カーボンニュートラルに向けて、社会全体でGXへの取り組みを継続的に促進していくことが不可欠である。このため、単に補助金を交付して終わるのではなく、交付後のフォローアップ（補助金を受けた事業者へのサポート、補助金が適切に活用されたかの評価等）が可能となる工夫や実施可能な体制構築が望まれる。生きた情報を入手できる位置に事務局はあることを認識し、我が国の政策に生かすことを念頭に置きながら、事業を進めていただきたい。 ・本事業は、経産省としても初めての取り組みであり、事業実施には想定外の事態が多数生じると考えられるが、経験豊富な十分なスタッフで、対処していくことができると判断した。今後、情勢の変化によってこのプロジェクトの変更があった場合においても、柔軟に対応できるコンソである。 ・公募に応募してくる事業者は会社の判断等が必要になることから、2次公募、3次公募実施も想定して、1次公募提案者の早い者勝ちとならないように、実施するべき内容と、その提案者等の技術力・体制等でしっかりと判断して採択を決め、採択後も推進をはかるべく努力をしていただきたい。経産省の意向を汲んだ形で運営していけるよう、密に連携していただきたい。